

2006年 第2次・先住民族の国際10年記念ワークショップ
先住民族研究・支援活動における責任と義務
～先住民族の権利と国際機構の視点から考える～

1995年から2004年まで続いた「先住民族の国際10年」を通じて、日本社会では先住民族問題への関心が高まり、これまでになくたくさんの人々が学術研究やNGO活動をつうじてこの問題に関わるようになりました。先住民族問題に関心を寄せる人々が増大したことは、第1次10年の大きな成果のひとつでした。しかし、これは先住民族の権利促進に役立ったのでしょうか。

2004年の国連総会は、2005年1月から2014年12月を「第2次・世界の先住民族の国際10年」とする決議を採択しました。これからの10年では、こうした研究者や支援者の拡大によって、世界の先住民族をめぐる状況を確実に前進させていくことが重要です。しかし、多くの場合、部外者である研究者や支援者は、どうすれば権利の促進に貢献できるのでしょうか。

本ワークショップでは、先住民族について学ぶ学生や、先住民族を支援するNGO活動に関心をもっている人々を対象として、国連人権システムと先住民族の権利保障の視点から先住民族研究・支援活動のあり方を考えます。学問的視点と市民運動の視点をどのようにむすびつけて、先住民族問題にどう取り組むべきかといった問題を、参加者全員で討論していきます。みなさまのご参加をお待ちしています。

<日時>2006年3月25日(土)午前10時30分～午後4時45分(終了後に懇親会*を予定)

3月26日(日)午前9時30分～12時

<場所>東京ボランティア・市民活動センター(行き方は裏面参照)

<報告予定者>

スチュアート ヘンリ(放送大学教授)

藤岡美恵子(IMADR グアテマラ・プロジェクト コーディネータ/法政大学非常勤講師)

上村英明(市民外交センター/恵泉女学園大学助教授)

苑原俊明(大東文化大学教授)

中田好美(先住民族の権利ネットワーク)

マーク・ウィンチェスター(先住民族の権利ネットワーク/一橋大学大学院)

木村真希子(市民外交センター・先住民族の権利ネットワーク/日本学術振興会特別研究員)

塩原良和(市民外交センター・先住民族の権利ネットワーク/日本大学非常勤講師)

<参加費・資料代>1500円(2日分)(*懇親会は別料金)

<参加申込・お問い合わせ>

参加ご希望の方は、下記まで電子メールまたはファクスで氏名・所属・連絡先(電話番号または電子メールアドレス)・懇親会への参加の有無をお知らせください

市民外交センター事務局(担当:塩原良和)

電子メール:indigenouset@hotmail.com

ファクス:045-961-1665(申込用紙は裏面)

<主催>市民外交センター/先住民族の権利ネットワーク

(裏面もご覧ください)

<スケジュール>

1日目(会議室B)：国際政治の中での先住民族問題：その権利の視点と国連システム

開会 (10:30AM)

基調講演：上村英明「第1次10年の経験と意義」(10:45-12:00)

(昼食休憩:12:00-13:00)

セッション1：藤岡美恵子「ジェンダーと先住民族：活動の現状と問題へのアプローチ」(13:00-14:30)

セッション2：「国連の先住民族権利システムとNGO・市民活動」(14:45-16:45)

(コーディネータ) 木村真希子

(報告者) 苑原俊明「先住民族はどのような権利を必要とするのか」

中田好美「北タイ先住民族NGOのグローバルな活動への取り組み」

塩原良和「市民外交センターの近年の活動と先住民族の権利ネットワーク」

(懇親会)

2日目(会議室A)：日本の研究者・支援者のあり方と先住民族：「研究・支援」か新たな「搾取」か(9:30-11:00)

(司会) 上村英明

(報告者) スチュアート ヘンリ「研究者の果たせる役割、果たせない役割：研究は諸刃の剣」

マーク・ウィンチェスター「国家の無関心と国民の熱心：現在、アイヌにとって政治とは？」

総括討論 (11:00-12:00)

<市民外交センター>

先住民族の権利問題に取り組むNGOとして1982年に発足。1999年には国連経済社会理事会における「特別協議資格」を取得し、アイヌ民族や沖縄の人々の国連での活動をサポートしています。

<http://www005.upp.so-net.ne.jp/peacetax/>

<先住民族の権利ネットワーク>

先住民族の権利運動支援のための情報公開・共有を目的として2003年に発足。先住民族の国際人権活動データベースの公開や、国際人権に関する勉強会などを開催しています。

<http://jns.ixla.jp/users/indigenousnet566/index.html>

<東京ボランティア・市民活動センターのご案内>

〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階

電話:03-3235-1171(代表)

JR 総武線・飯田橋駅西口となり

「セントラルプラザ」の10階です。

詳しい場所は以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.tvac.or.jp/>

----- FAX 申込用紙 -----

第2次・先住民族の国際10年記念ワークショップに参加を申し込みます

氏名：

所属：

連絡先(電話番号または電子メールアドレス)：

懇親会： 参加する() 参加しない() どちらかをチェックしてください

FAX 番号：045-961-1665 電子メールアドレス：indigenousnet@hotmail.com(担当：塩原)